

一学年だより

No. 5

令和5年 6月15日
太宰府市立太宰府西中学校
文責：江崎 彰泰

中間考査のあと、自然教室のあと

～ これからの日常生活で大切にしたいこと ～

初めての中間考査が終わり、ほっと一息ついているところでしょうか。

さて、みなさんは、今回のテストに向けてしっかりと計画を立てて家庭学習をしてきたと思います。授業での勉強も含めると、かなりの時間勉強したことになります。試験中はすごい集中力で問題に取り組んでいました。真剣に考え、勉強したことを思い出し、頭の中で整理したことを総動員して考えました。そう考えるとテスト時間の45分は、それ自体がものすごく質の高い勉強の時間だといえます。そして、その成果が表れているものが、解答用紙です。

「間違えた問題」、それは、あなたが理解できていないところ、理解不足のところです。「答えられなかった問題」、それはあなたの勉強の穴です。理解したり覚えたりしなければいけない内容を「あなたは落としていますよ」と教えてくれているのです。一生懸命頑張ってテストを受けたけれど、それでもテストの時にできなかったり、わからなかったりするのには仕方ありません。大切なのは、それらをそのままにしておかないことです。実力テストや高校入試（まだ先ですが）に同じ問題が出題されたときに正解できるようにしておくことが大切なのです。テストは結果が返ってきた後が大切です。わからなかったことをわかるようにする、できなかったことをできるようにする。これは、勉強だけではなく、何事においても通用する『鉄則』です。

返ってきた解答用紙をもとに、次の3つのことについて振り返ってみましょう。

1 日頃の授業態度と家庭学習

人間がものを学ぶときに使う力の中で最も重要な力は、「聞く力」だといわれています。日々の授業で先生や友達の話をしっかり聞くことができていますか？不十分だと思う人は、「聞く」ことを大切にしていきましょう。また、学習道具の準備、与えられた宿題は確実にを行っていますか？さらに、生活ノートの自学の内容はどうですか？毎日の授業の復習や弱点を克服するための勉強を生活ノートでしていきましょう。

2 テスト勉強計画表

目標を達成できなかった人は、計画の見直しが必要です。「勉強時間」「勉強内容」「勉強方法」のどこに課題があるのかを見つけ、次のテストでは計画を修正してみましょう。

3 テストで間違えた問題・わからなかった問題のやり直し・覚え直し

ただの「後悔」で終わっている中学生の解答用紙は返却から1週間たっても「そのまま」です。次回のテストでも、ほぼ100%の確率で悲しい結果がやってきます。

では、ホントに「反省」した中学生の解答用紙はどうなっているのでしょうか…。

【1】解答用紙が問題用紙といっしょにファイルされている。

【2】「できた問題」と「できなかった問題」が、きちんと分類されている。

「できなかった問題」には問題用紙に赤マーカーで印をつける程度でも構いません。このマーカーのチェックはこれからの定期テスト、実力テスト、入試の勉強をする際に自分の弱点の洗い出し作業で大いに役立ちます。

【3】「間違った問題」の訂正がされている。

大切なのは、後々の勉強で「間違った問題」にチャレンジするときその問題の正しい答えが、「どこ」に書いてあるか分かるようにすることです。小さなメモ用紙に「誤答の訂正」を書き込み、解答用紙の空いたスペースや裏側に貼り付けておくとう良いでしょう。いつでも「できなかった問題」の復習ができます。

【4】「できなかった問題」が「できる問題」になっている。

もう一度、自力で「できなかった問題」を解いてみる。解ければOK。解けなければ、まだまだ「わかっていない」のです。さらに「正しい答」を研究するか、友達や先生に質問しましょう。もし、同じ問題で再テストがあるとしたら、その時は、自分を取りたい点数がとれる状態にしておかねばなりません。そこまでできて、本物の「反省」です。

さあ、本物の「反省」をしてみましょう。
「え～、そんなのゼツタイ無理だよ～」という人……。残念です。



自然教室の思い出

野外炊飯やクラスマッチなどでは、協力して絆を深められたと思います。係の仕事の時には、責任をもって行動し、時間を守ることができました。

実行委員として、全部が完璧だったわけではありませんが、みんなが協力してくれて、楽しい自然教室にできたのでよかったです。

実行委員長

自然教室が終わりました。雨天により、カッター教室を体験することはできませんでしたが、野外炊飯、キャンプファイヤーなどの活動を通して、楽しい思い出を作ることができました。

実行委員15名のみなさん、本気で取り組んだ後に湧き上がる感動や達成感を味わうことができたか？苦勞しながら大変なことをやり遂げた人にしか味わうことができない充実感を感じていますか？本当に、お疲れさまでした。



【海岸散策の様子】

自然教室が成功だったかどうかは、これからのみなさんの姿で決まります。これからの日々の学校生活の中で一瞬一瞬を大切に、みんなで協力し、個性を発揮して輝くのです。さらに、授業や掃除、休み時間、部活動などさまざまな場面で、まわりの人の役に立つ小さな何かをしていしましょう。ちゃんとあいさつしたり、ほほえんだり、ちょっと手伝ってあげたり、ちょっとゴミを拾ったり…、そういった小さなことです。そうすることによって、相手の気持ちを穏やかにさせたり、気分よくさせたり、喜ばせたりすることができます。「ありがとう」という感謝の気持ちが多くなり、笑顔が増えていきます。197名の一人一人が、「ずっと輝く太西星」になりますように…。

保護者のみなさまへ

雨の影響を受けましたが、無事自然教室を終えることが出来ました。お弁当の準備等、ありがとうございました。暑さが厳しくなってきました。お子さまの体調管理と十分な飲み物（水筒）の準備をお願いします。

先日、教育相談のお知らせを配付いたしました。希望日時調査へのご協力をよろしくお願いいたします。ご質問やご心配なことがありましたら、担任にご連絡ください。